

# アピカホールから あなたに

# ポナンタゴン

Vol.104

2022.4月-6月



伊原敏行  
(ピアノ・お話)

柁 貴志  
(マルチェッロ)

森井美貴  
(ミミ)

四方典子  
(ムゼッタ)

河原 義  
(構成・ステージング)

5/15 (日)

第145回しばざくらコンサート  
佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2022関連企画  
歌劇「ラ・ボエーム」ハイライトコンサート～ええとこどり!

■文化事業 覧表 (別紙)

音楽の話・輪・和・Wa  
合唱は、私の心のイーハトーブ

新・おんがく談義

■寄稿 岡本 芳雄

■寄稿 岡本 芳雄

六月十二日開催

「古典調律ってなんだ？」

アピカホールチャイロコンサート

■対談 森井 美貴  
島影 聖人

五月十五日開催

「ええとこどり！」

第145回  
しばざくらコンサート

佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2022関連企画  
歌劇「ラ・ボエーム」ハイライトコンサート

西脇市立音楽ホール

Apika  
アピカホール

5月15日(日) 15時開演(14時30分開場)

第145回しばざくらコンサート 佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2022関連企画

# 歌劇「ラ・ボエーム」 ハイライトコンサート ～ええとこどり!

対談 森井美貴・島影聖人

このコンサートは、本来であれば2020年5月に西脇市民会館閉館事業として開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により公演延期となり、満を持して今年の5月15日(日)に会場をアピカホールに移しまして開催いたします。

7月に西宮市にあります兵庫県立芸術文化センターで行われる、佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2022「ラ・ボエーム」をひと足先に愉しんでもらおうと、名シーンの抜粋演奏と楽しいお話をお贈りするコンサートです。毎年兵庫県下の会場を巡回しているハイライトコンサートですが、西脇市での開催は初めて。今までオペラを観たことがない方や、クラシックコンサートに行ったことがない方には是非ともおすすめしたい公演です。全国的に活躍しているオペラ歌手の歌声をアピカホールの濃密な空間で聴くと、声の響きと音量にビックリ!また、ピアニストの伊原敏行さんのお話も、とってもわかりやすく、ときにはクスッと笑ってしまうお話も。そして、なんといっても入場料はワンコインの500円!ご家族揃ってお越しください。

作品の舞台はフランス・パリ。若き芸術家たちの恋物語

イタリアの作曲家、プッチーニが作曲したオペラ「ラ・ボエーム」はフランス・パリが

舞台。世界中で演奏され続けている人気作品です。その作品の魅力を、主役ミミ役を演じる森井美貴さん、そしてミミの恋人ロドルフォ役を演じる島影聖人さんに伺いました。



森井美貴  
(ミミ)

森井「私の演じるお針子のミミと詩人のロドルフォが会おう最初の場面は、オペラの中でも最もロマンティックで美しいシーンの一つです。こんな運命的な出会いから恋が始まるなんてとっても素敵!

誰もが憧れるのではないのでしょうか。プッチーニの音楽はドラマティックでありながら甘めで儂く、この悲劇のストーリーの風景、感情を音楽でとてもよく表現していて何度聴いても音楽の素晴らしさに感動し、涙が出てしまいます」

島影「私も何度も観たり、演じたりしていますが、毎回涙ぐんでしまいます。本当に二人の出会いのシーンは感動的ですね。ミミとロドルフォ、どちらのアリア(歌手のソロ曲)も名曲で聴きごたえがあります。もちろん、今回のハイライトコンサートでも演奏します」

森井「あと、登場人物はそれぞれがとても魅力的で、お金は無くとも夢を糧に生きる芸術家の青春物語って感じが大好きです。私たちも同じ芸術家として共感する部分も多いですし、青春時代の一コマを懐かしく思いながらご覧になれる方も多いかもしれません」

島影「生きる喜びを表現していますよね。この2年間コロナウィルスの影響で、沢山の公演が中止になったり、大変な事も多かったですが、少しずつお客様の前で歌う機会が戻ってきたときに、今まで以上に『歌う喜び』を感じました。公演再開にご尽力頂いているスタッフや、応援を続けてくださっている観客の皆さまには、すごく感謝しています」

森井「私は2年前には想像していなかったのですが、妊娠出産を経て母になりました。一人の時は、自分の時間を全て歌にあてる事が出来ましたが、今はいかに24時間の中で歌う時間を少しでも捻出出来るかを模索しています。歌っている時だけはお母さんではなく、歌手の自分に戻れるのもとても幸せな時間です」



島影聖人  
(ロドルフォ)



稽古の様子

島影「延期のおかげで、たっぷり準備する時間が出来ました。より熟成された演奏をお届けしますので、楽しみにお越しください」

森井「オペラが大好きな方も、オペラって難しいわ…初めて!と言う方にも楽しんでいただける公演となっておりますので、まずは足をお運びいただけたら嬉しいです。西脇市の皆さまにお会い出来るのを楽しみにしております!」

これだけ盛りだくさんのコンサートは他にありません。歌は原語(イタリア語)で歌唱しますが、歌詞の内容がよく分かるように、日本語字幕も付きますのでご安心ください。是非とも、ご家族、お仲間揃ってお越しください。そして、ハイライトコンサートだけでは物足りない!もっと観たい!と思われた方は、是非とも7月に兵庫県立芸術文化センターで行われる本公演にお越しください。お待ちしております。

【「ラ・ボエーム」特設ウェブサイト】  
『兵庫 ボエーム』で検索



6月12日(日) 13時30分開演 (13時開場)

## アピカホールレクチャーコンサート ～古典調律ってなんだ?～

古典調律研究会 岡本 芳雄

この度、古典調律をテーマにしたレクチャーコンサートを開催させていただける事になりました。貴重な機会を頂き心から感謝しています。

さて皆さん、楽器の音を合わせる時はどうしておられますか?

吹奏楽でも、ギターやバイオリンや箏でも、電子チューナーを頼りに音合わせする事が多くなりましたね。ピアノ調律も同様に、超高性能なチューナーアプリを有効に使う時代になりました。

通常チューナーが示す±0は、平均律と呼ばれる調律法で設定されています。平均律は、20世紀に入る頃から主流になり、今では日常耳にする音楽の多くが、平均律で演奏されています。

現代のキーボードでも標準で設定され、様々な楽器製造の定規ともなっている平均律は、1オクターブの音程を12の音に均等に分割した調律法です。メロディーの音程感が良く、都会的で整った美しさを持っています。しかし、完全に調和するのはオクターブの関係だけで、とりわけ三度の和音(例ドとミ)は調和しているとは言えません。

一方、吹奏楽や合唱・弦楽アンサンブルをされる方は、ドミソのミを少し低めに取ることによって安定した響きの和音になったり、高めのミが伸びやかに感じられる場面なども経験しておられると思います。心地よいアンサンブルでは、場面ごとに音の微妙な高さがコントロールされているようです。

ピアノで場面ごとに音の高さを変えるというわけにはいきませんが、平均律が主流になるまでは、12の音高を巧みに設定し、響きの多様性を持たせた様々な調律法がありました。それは、17～18世紀に編み出され、多くのクラシック音楽が影響をうけた『古典調律 (Well temperament)』と呼ばれるものです。

チェンバロが盛んに用いられたバロック時代、多くの研究者によって12音の微妙な音高が工夫されました。それらの調律法には共通した特徴があり、調によって微妙に異なる「多様な響き」が楽しめます。

古典調律が生み出す色々なイントネーションは、現代の平均律を標準語とすると、方言に例えることもできるでしょう。TVドラマで、登場人物のお国ことばがよりリアリティーを生み出すように、古典調律の演奏で、より一層、曲の陰影が描かれることがあるのです。

私たち古典調律研究会は、2012年からバイオリニスト・ピアニスト・録音技師・ピアノ調律師・作曲を学んだ者など、気の合う仲間が集まって、古い時代の調律法を実践考察しています。最新の研究考察による『バッハの調律法』を施行したピアノでは、様々な曲を演奏・録音し、CDにしたり、その特徴や仕組みを考察したり、YouTubeで発信するなど地道な活動を続けています。

2019年には、浜松で開催された国際ピアノ製造技師調律師協会世界大会でも古典調律レクチャーコンサートを担当させて頂き好評を

得ています。

この度のレクチャーコンサートでは、2005年に発掘された『バッハの調律法』をピアノに施行して、前半は音律にまつわる話を、後半はピアノ演奏を楽しんでいただきたいと思います。

ピアニスト坪内久美子さんの演奏は、聴く人が、調律法のレクチャーということをお忘れしてしまうほど魅力がいっぱいです。

ぜひこの機会に、文章ではお伝えしきれない「音の不思議」や「古典調律の多様な響き」をお楽しみいただければ幸いです。

### プログラム

前半 レクチャー  
♪古典調律ってなんだ  
♪ピアノの発達史  
♪ピアノの構造  
♪音の不思議  
♪調律法のはなし  
♪『バッハの調律法』

後半 『バッハの調律法』によるピアノ演奏  
♪バッハ/平均律クラヴィーア曲集 第一巻より  
第1番 プレリュードとフーガ  
第8番 プレリュードとフーガ  
♪ドビュッシー/「月の光」  
♪ショパン/プレリュードより「雨だれ」 ほか



### 坪内 久美子 プロフィール

京都市立堀川高等学校音楽科を経て、京都市立芸術大学卒業、同大学院修了。京都芸術祭デビューコンサートにて京都府知事賞受賞をはじめ多数のコンクールにて入賞。2009年演連コンサート、2013年ジョイントコンサートを開催、いずれも好評を博す。これまでに永井譲、金子園、大畑博貴、種田直之、神谷郁代の各氏に師事。



## ピアノ調律のはなし ♩ ピッチ

ピアノ調律師 岡本芳雄

思い起こす事46年前の西脇中学校。木造校舎から真新しい鉄筋コンクリート校舎へ、ブラスバンド部員総出で楽器の引っ越しをしました。その際、古い楽器庫の奥から錆びかけたマーチング用のベルリラ（鉄琴）や黄土色に変色した金管楽器が出てきました。試しに音を出してみると、ピッチ（音の高さ）が、新しい楽器と全く合いません。その時は「楽器も古くなると低くなってしまふんや・・・」くらいに思っていたのですが、後になって、A=440Hz※を導入する前の楽器は、A=435Hzで製作されていたと言う事を知ったのです。

今では考えにくいことですが、昔は、時代や地方によっても、楽器の基準ピッチが違っているのが当たり前だったようです。

その一例として、古い歴史をもつリコーダーには、いろいろなピッチのものがああります。バロック時代の物は、現代より約半音低いもの（A≒415Hz）が多く、時代や地方によっては、さらに半音低い（A≒392Hz）ものや高いものも残っています。ちなみにオリジナル楽器（またはレプリカ）を使った現代の古楽演奏では、ピッチと共に、当時の調律法の再現も試みられています。

友人の分厚い音楽辞典には、ルネサンス・バロック・古典派・ロマン派・印象派・・・と、それぞれの時代に様々なピッチがあり、歌・楽器演奏・楽器製作などの都合で、何度も、国を挙げてまでピッチを定めようと試みられたものの、派閥間の主義主張は噛み合わず、好みも変わり、時代と共に変化を繰り返してきたことが書かれています。

ようやく1939（昭和14）年にロンドンで、演奏する基準ピッチを決めるための話し合いがもたれ、現在のピッチの元となる国際標準ピッチ（A=440Hz）が制定されました。今から83年前のことです。その後、順調に世界共通化へと進んだ背景には、旅客機による高速移動、計測機器や録音・放送技術の発達、楽器の量産化などの影響があるようです。

日本がA=440Hzを導入したのは終戦後の1948年（昭和23年）です。

A=440Hzが定着してからも、さらに微妙な違いが設定されます。私のピアノ調律の経験では、ヨーロッパ系の演奏者からは少し高い443Hzや444Hz、イギリスやアメリカの演奏者からは案外低めの440Hzなど、様々なご依頼がありますが、現在日本のクラシックで

は442Hz、ポップスでは441Hzが使われる事が多いです。

最近の希少な例としては、歴史的な考察を踏まえたA=430Hz（半音の1/3ほど低い）や、スピリチュアルな効果を想定したC=528Hzなどのご要望もあります。

とはいえ、ピッチに縛られないで音楽を楽しむのもいいですね。一人で口ずさむ歌や車の運転をしながらの熱唱なら、自分の歌いやすい高さで歌えば良いのですから。

～19世紀からのピッチ標準化への変遷～

A=435Hz

1859年パリ会議（フランスの標準）

1885年ウィーン会議（オーストリア政府が勧告）

A=440Hz

1834年 ドイツ自然史協会が承認

1926年 アメリカ音楽産業界が非公式の標準

1936年 米国規格協会（ASA）が勧告

1939年 ISA国際会議（inロンドン）

1948年（S.23）日本が導入（終戦はS.20）

1955年 国際標準化機構（ISO）が採用

岡本調べ

※A=440Hz

ピッチの基準となるAは音名で、日本式表記では一点イ。

ト音記号五線譜の第2間で、ピアノの鍵盤では中央より少し高いハ長調のラ。

Hzは一秒間の音の振動数を表す単位。



音名：階名に比べ絶対的な表現と言える。

日本での音名は

クラシックではドイツ式、

ポピュラーではアメリカ式、

学校教育や放送では日本式が主に使われる。

ハニホヘトイロ 日本式表記

C D E F G A B 英米式表記

C D E F G A H ドイツ式表記

Do Re Mi Fa Sol La Si イタリア式表記

階名：主音に選ばれた音に対する相対的な高さ。

日本では一般的にイタリア語を用いる。

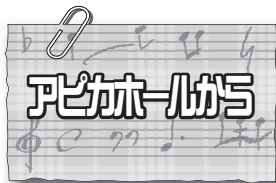
ドレミファソラシ（長音階）

プロフィール 岡本 芳雄（おかもとよしお）

小中学生の頃、時計・カメラ・オルゴールなどの分解に没頭。高校1年生ではピアノを分解する。このころから調律を独習し始め、調律の世界に強い関心をもつ。国立音楽大学別科調律専修修了後、東京ピアノ製作所・斎藤ピアノ調律所を経て、1984年故郷西脇で独立。リコーダーを上杉紅童氏に師事。

（一社）日本ピアノ調律師協会会員、国家資格一級ピアノ調律技能士





## ♪ 参加者募集 ♪

### アピカホールの舞台上でスタインウェイD-274を弾いてみませんか 2022

名だたるプロの演奏家が立った舞台上、自由にピアノを弾いてみませんか？  
自己研鑽のための独奏・アンサンブル練習はもちろん、ファミリーコンサートや日頃の練習の腕試し、ひと夏の思い出に記録撮影をしてもOKです。

下記をご確認の上、お気軽にお申し込みください。

- 日程 7月23日(土) 10:00~17:00 開館記念日！  
7月24日(日) 10:00~17:00
- 会場 西脇市立音楽ホール「アピカホール」  
〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991
- 対象 どなたでもご利用いただけます。  
※中学生以下の方は、保護者同伴でご利用ください。  
※1人または1組(5名程度まで)各日最長2時間まで利用可能  
ご希望の日時を電話にて確認の後、申込書をメールにてご提出ください。
- 申込方法
- 募集開始 6月11日(土) 10:00~ ※先着順
- 受付時間 9:00~17:00 ※水曜日休館日
- 料金 30分 2,000円 ・60分 4,000円 ※当日精算
- 確認事項
- ・ピアノは舞台中央ピアノソロ位置です。移動はできません。
  - ・営利を目的とした内容ではご利用できません。
  - ・特殊な奏法、ピアノを傷める恐れのある奏法(極端に強い打鍵など)はお断りします。
- 申込書はホームページよりダウンロードできます。



**和'on Music Studio**

音楽教室 Music School  
レンタルスタジオ Rental Studio

リトミック、ピアノ、キッズダンス  
ヴァイオリン、フルート、アコースティックギター  
箏、三味線、尺八

〒670-0896 兵庫県姫路市上大野 6-5-12  
TEL 079-227-4585  
E-MAIL info@wa-on.biz  
https://wa-on.biz/studio

懐かしいメロディーを聴きながら、  
ゆっくりとした時間をお過ごし下さい  
各種中古レコード販売・買取、  
懐かしいオーディオ製品・アナログ  
レコード処分等にお困りの方は、  
何なりとご相談ください。  
レコードクリーニングもOK!!  
まずは携帯にご連絡ください。

アナログ道楽  
**隠れ家** YU-  
～甦る蓄音器～

SP盤に  
聴せられて

営業時間 12:00~18:00  
定休日 毎週日・月曜日  
※イベント等で不定休有

〒677-0056  
西脇市板波町150-2  
携帯 090-2116-8930

アピカホールで蓄音器と共に懐かしい時間を過ごしませんか？

## 蓄音器で味わう名曲シリーズ

**第20回記念コンサート  
～リクエスト特集～**

昭和歌謡【戦前～戦後(昭和35年まで)】  
クラシック、ジャズ、タンゴ、シャンソン、映画音楽  
民謡、落語、漫才、軍歌、童謡、唱歌・・・

さまざまなジャンルからリクエストを中心に  
たっぷりとお楽しみいただけます。  
リクエストは電話などでお気軽にお寄せください。

リクエスト締切  
4月16日(土)

廣田有司さん(各種レコード・蓄音器 蒐集家/出前コンサート・サロンコンサート等企画、中古レコード販売、買取/西脇市在住)  
所有の蓄音器で奏でる 昔懐かしい やわらかな音色とともに よみがえる風景や香り・・・  
名曲の数々を聴きながら、それぞれの思い出に 想いを馳せてみませんか。  
各回、テーマにそった名盤を 蓄音器の機種による音色の特徴を活かすため  
ホールで試奏し、音色を吟味してからお届けしています。  
蓄音器の構造などについてもお気軽にお尋ねいただけるアットホームなコンサートです。  
お話は橋本孝公さんです。

**5月28日(土) 13:30~16:30** 入場料 500円(駐車場代別途)  
【主催/お問い合わせ】西脇市立音楽ホール「アピカホール」  
〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991 TEL:0795-23-9000

宴会・結納・結婚式・披露宴・食事会・パーティー  
同窓会・会議セミナー・展示会・法要 等承ります。

## 西脇ロイヤルホテル

**Daiwa House Group®**

〒677-0015 西脇市西脇 991  
TEL.0795-23-2000 FAX.0795-23-8604

詳しくはオフィシャルホームページで  
▶▶▶ <http://www.nishiwaki-royalhotel.jp> 西脇ロイヤルホテル 検索

総合建設業 一級建築士事務所  
国土交通大臣認定鋼構造物製作工場  
あんしん住宅瑕疵保険届出事業者

ISO 9001  
JQA-QM5608

WAIKI CONSTRUCTION CO.,LTD.

## 和以建設 株式会社

〒677-0018 西脇市富田町36  
電話 0795-22-5651(代)

●本館ギャラリー  
第24回企画展  
「アートの手」IV「國久真有一絵画を生きる」展  
4月10日(日)～7月24日(日)

若い世代の現代美術家に焦点をあてた「アートの手」シリーズの第4回展として、身体をばねにして、遠心力を活かして描く絵画「WIT-WITシリーズ」を中心に、画家、國久真有の独創的な魅力を紹介します。



横尾忠則デザイン  
「國久真有一絵画を生きる」展ポスター

●アトリエ  
アトリエ企画

独自の世界を展開する美術家の個展。

●「大口かつみ  
-かつみの動物王国-」展  
4月12日(火)～5月1日(日)

「第11回西脇市サムホール大賞展  
受賞・佳作作家展」VOL.1～10

第11回サムホール大賞展の受賞・佳作作家による展覧会を開催。自由な発想と優れた表現力の作品を制作し、高い評価を得た方々の日常の作品を展示します。

- VOL.1 ●「狩野宏明」展 (準大賞)  
5月2日(月)～22日(日)
- VOL.2 ●「泉谷澄江」展 (準大賞)  
5月24日(火)～6月12日(日)
- VOL.3 ●「彦三郎」展 (審査員山崎均賞)  
6月14日(火)～7月3日(日)

※アトリエ入館無料 ※各会期の最終日は午後3時まで。

<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/okanoyama-museum/>  
ホームページにも掲載していますので、是非ご覧ください。  
ブログ「美術館日記」もご訪問ください。

開館時間 午前10時～午後5時(入館午後4時30分まで)  
入館料 大人300円(250円)、シルバー250円(200円)、  
高・大学生200円(150円)、小・中学生100円(70円)  
※( )内20名以上の団体割引料金  
※障がい者割引有  
※ココロカード利用可  
※にしわか経緯度地球科学館「テラ・ドーム」との共通券有  
※65歳以上の方は、年齢確認のできるものをご提示ください。  
休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)・祝日の翌日  
※ゴールデンウィーク(4月29日(金・祝)～5月5日(木・祝))は  
休館なし

音楽の  
話・輪・和・Wa

“合唱は、私の心のイーハトーブ”

稲垣全彦

私は今、混声Choroアピカと関西大学工学部男声合唱団コールテクニカの二つの合唱団に所属している。今回は、コールテクニカについて語ろうと思う。

コールテクニカは文字通りの合唱団で夢多き青春時代を一緒に過ごした仲間たちと半世紀余りの間、浪花の都に集い唱い続けている。

テクニカメンの生国は、奈良・茨木・姫路・西脇・京都・尼崎・金沢・神戸・堺と様々で人数は十数人。年齢も先輩後輩、40代から70代と幅が広い。卒業後、兎に角合唱が好きでたまらない連中が月

に一度大阪に集結している。

学生時代は希望に満ちていたが、社会に飛び出す不安とも闘っていたあの頃。合唱が喜びも苦しみも抱きかかえてくれ、今も色んな敵と闘いながらただ唱いに遠方から仲間たちが集まって来る。そこで奏でるハーモニーは、私にとって、かけがえのない宝物であり贅沢な男のロマンである。

そして、この懐かしい仲間たちと唱っていると何故か心が穏やかになり、優しくなれそうな気がする。まさに私のモットー「爽やかな人間空間」そのものである。

夏の合宿もまた楽しからずや、学生時代と重なりあって、戸隠・新野・

黒岩・野尻湖・八ヶ岳・飛騨高山。これらの地は実に爽やかで優しい風が吹き、合唱がとてよく似合う秘所であり、いつの日にかまた訪れたい想い出の地である。

2019年が最後になった「アピカミュージックトレイン」に我がコールテクニカは三度出演の機会を与えられたが、このステージは私の心に至福の誇りとしていつまでも消えることなく残ることだろう。

真に「合唱は、私の心のイーハトーブ」である。終わりに、いつまで唱えるか分からないが、声が続く限りコールテクニカの仲間たちと共に唱い続けたいと切に願う。(西脇市 椿坂在住)

編集後記

「真冬の熱いクラシック」と題した、N響男性3人の奏者によるコンサートが2月初旬開催。第2部の1時間にわたる演奏は圧巻。終了直後の奏者の額には汗が光り、まさにタイトル通りでした。

出演者は検査を受けての演奏、入場者は氏名と電話番号を伝え、検温をして指定席で鑑賞。奏者と観客が感染防止対策をすることで、生の音楽が楽しめました。

今回は数えて150回目の「しばぎくらコンサート」。この演奏会は、長い間旧市民会館中ホールが会場。想いの詰まった市民会館は、コロナワクチン接種会場として最後の役目を果たしています。マスクなしで音楽を、聴ける日が来るのを願うばかりです。

Tam

休館日：毎週水曜日(祝日の場合翌日)

月/日(曜日)	催物内容	時間	入場料等	主催・問合せ	特集記事
4/9(土)	第26回 「リトルピアニストの大っきなコンサート」説明会	10:30～ (10:15受付開始)	関係者	アピカホール ☎0795-23-9000	
4/10(日)	木下たまみ ピアノ教室 発表会	12:30～	関係者	木下たまみ ☎070-5344-4979	
5/15(日)	第145回しばざくらコンサート 佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2022関連企画 歌劇『ラ・ボエーム』ハイライトコンサート ～ええとこどり！ 4/2(土)チケット発売開始	15:00開演 (14:30開場)	500円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	P2-3
5/28(土)	蓄音器で味わう名曲シリーズ 第20回記念コンサート ～リクエスト特集～	13:30～ 16:30	500円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000	P9
6/12(日)	アピカホールレクチャーコンサート ～古典調律ってなんだ？～	13:30開演 (13:00開場)	一般 2,000円 学生 1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	P4-5
6/26(日)	第27回「アピカ・フレッシュコンサート」	15:00開演 (予定)	1,000円	アピカホール ☎0795-23-9000	
7/23(土) 7/24(日)	アピカでスタインウェイ ※要予約 6/11(土)10:00より電話予約開始	各日10:00～ 17:00	30分 2,000円～	アピカホール ☎0795-23-9000	P8

★主催者の都合により変更になる場合があります。内容についてのご質問は、各主催者までお問い合わせください。

**交通アクセス**

<バス>中国ハイウェイバス西脇営業所行き  
「西脇」下車すぐ。  
三ノ宮～西脇線(神姫)「西脇」下車すぐ。  
<鉄道>JR加古川線「西脇市駅」より徒歩約20分。  
<車>中国自動車道 滝野社ICより国道175号線  
を北へ約15分。

■編集：ポナタゴン編集委員会  
■発行：西脇市立音楽ホール「アピカホール」  
ポナタゴン：こんにちは  
(エスペラント語)

〒677-0015 兵庫県西脇市西脇991  
TEL(0795)23-9000 FAX(0795)23-9031  
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/apikahall/>  
E-mail : apikahall@ever.ocn.ne.jp

このガイドは2022年3月1日現在の資料を元に編集しており、内容は変更される場合があります。無断での転載を禁じます。

# 文化事業一覧表

(2022年度)

## 西脇市立音楽ホール(アピカホール)

日時	内容	入場料等	会場・問合せ
5月15日(日) 15:00開演	第145回しばざくらコンサート 佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ2022関連企画 歌劇「ラ・ボエーム」ハイライトコンサート～ええとこどり! 4/2(土)チケット発売開始	500円 (駐車場代別途)	アピカホール ☎0795-23-9000 
5月28日(土) 13:30~16:30	蓄音器で味わう名曲シリーズ 第20回記念コンサート～リクエスト特集～	500円 (駐車場代別途)	
6月12日(日) 14:00開演予定	アピカホールレクチャーコンサート ～古典調律ってなんだ?～	一般 2,000円 学生 1,000円	
6月26日(日) 15:00開演	第27回 「アピカ・フレッシュコンサート」	1,000円	
7月23日(土)~24日(日) 10:00~17:00	アピカでスタインウェイ	参加料 30分 2,000円~	
8月6日(土) 午後予定	ヴァイオリン・ワークショップ	参加費 1,000円	
8月21日(日) 14:00開演予定	第8回 「弘中孝とみんなのピアノ・デュオ・コンサート」	1,000円	
8月27日(土) 午前の部 午後の部	第26回 「リトルピアニストの大っきなコンサート」	無料 (駐車場代別途)	
10月1日(土)	アピカ和楽器教室 第二回定期演奏会	無料 (駐車場代別途)	
10月29日(土) 調整中	しばざくらコンサート ターリス・トリオ	調整中	
12月17日(土)	第25回「アピカ・アンサンブルコンサート」	無料 (駐車場代別途)	
2023年1月9日(月・祝) 予定	新春 アピカ名画座	調整中	
2023年2月11日(土) 調整中	しばざくらコンサート 中村翔太郎とステキな仲間たち 真冬の熱いクラシック	調整中	
2023年2月 調整中	中安修也&大西隆弘 ピアノ ジョイント リサイタル	調整中	
2023年 3月25日(土)	Apika Junior Strings 第11回コンサート	無料 (駐車場代別途)	
調整中	Stella Apika Concert	調整中	
調整中	アピカ児童合唱団／混声Còroアピカコンサート	調整中	
未定	市内幼稚園・こども園おでかけコンサート	調整中	



# 文化事業一覧表

(2022年度)

## 西脇市岡之山美術館

日時	内容	入場料等	会場・問合せ
4月10日(日)～ 7月24日(日)	ギャラリー 第24回企画展 アートの扉Ⅳ「國久真有一絵画を生きる」展	大人 300円 シルバー 250円 高大生 200円 小中生 100円	西脇市岡之山美術館 ☎0795-23-6223 10:00～17:00 (入館16:30)  ※詳細についてはホームページにてお知らせします。
8月7日(日)～ 10月30日(日)	ギャラリー 第25回企画展「みんなが選んだ横尾忠則コレクション」展(仮題)		
11月13日(日)～ 12月10日(土)	ギャラリー 「第12回全国公募西脇市サムホール大賞展」	無料	
12月25日(日)～ 2023年3月26日(日)	ギャラリー 第26回企画展「かたちの極楽」展(仮題)	大人 300円 シルバー 250円 高大生 200円 小中生 100円	
4月12日(火)～ 5月1日(日)	アトリエ アトリエ企画「大口かつみーかつみの動物王国」展	無料	
5月2日(月)～ 2023年1月22日(日)	アトリエ 「第11回西脇市サムホール大賞展受賞・佳作作家展VOL.1～10」		
1月24日(火)～ 2023年3月26日(日)	アトリエ 「第1回～12回西脇市サムホール大賞展受賞作品」展		
6月・7月 2023年2月・3月(予定)	美術館講座	受講料未定	
5月・8月 (予定)	子どもワークショップ	参加費未定	

## にしわき経緯度地球科学館「テラ・ドーム」

日時	内容	入場料等	会場・問合せ
3月19日～ 6月26日	企画展 空のふしぎ展	入館料のみ	にしわき経緯度地球科学館「テラ・ドーム」 ☎0795-23-2772
7月1日～ 8月31日	企画展 自然写真シリーズVol.27	入館料のみ	
7月23日～ 11月13日	企画展	入館料のみ	
11月26日～ 1月29日	企画展 西脇市中学生理科の自由研究作品展	入館料のみ	
3月～	企画展	入館料のみ	
日曜・祝日 11:30～/13:30～/15:30～	子ども科学教室	入館料のみ	
土曜・祝前日(夏休み中は金曜日実施) 19:30～21:00	夜のスターウォッチング	入館料のみ	
土曜 11:30～/13:30～/15:30～	土曜ちょこっとサイエンス	1人200円 (幼児無料)	

### 西脇市天神池スポーツセンター

〒677-0022 西脇市寺内517-1  
TEL(0795)22-0072 FAX(0795)22-1899  
E-mail:tenjinike@castle.ocn.ne.jp

### 公益財団法人文化・スポーツ振興財団 事務局 播磨内陸生活文化総合センター「ドウジアム」内

〒677-0015 西脇市西脇790-14  
TEL:0795-22-5715  
E-mail:nishiwaki-cs.project@star.ocn.ne.jp

### 西脇市立音楽ホール アピカホール

〒677-0015 西脇市西脇991  
TEL(0795)23-9000  
FAX(0795)23-9031  
E-mail:apikahall@ever.ocn.ne.jp

### 西脇市立青年の家

〒677-0039 西脇市上比延町1434-8  
TEL(0795)22-3703 FAX(0795)23-2528  
E-mail:n.seinen@proof.ocn.ne.jp

### にしわき経緯度地球科学館 「テラ・ドーム」

〒677-0039 西脇市上比延町334-2  
TEL(0795)23-2772 FAX(0795)23-3110  
<http://www.nishiwaki-cs.or.jp/terra/>

### 西脇市岡之山美術館

〒677-0039 西脇市上比延町345-1  
TEL/FAX(0795)23-6223  
E-mail:okanoyamamuseum@galaxy.ocn.ne.jp

